

青山学院大学

体育会

チアリーディング部



## ～REESESとは～

---

こんにちは。青山学院大学体育会チアリーディング部「REESES(リーセス)」です。  
チーム名はアメリカのチョコレート菓子「reese's」からいただきました♪



創部：1990年

部員数：48名(2011年現在)

チームカラー：Blue & Red

練習場所：相模原キャンパスA棟アリーナ

### <活動日>

火曜日(1825-2100)

水曜日(1700-2100)

土曜日(1700-2100)

日曜日(1000-1600)

### <活動内容>

競技大会、学園祭などの学校行事、野球部や陸上部などの応援、小学校や企業からの依頼演技。

## 競技大会について

---

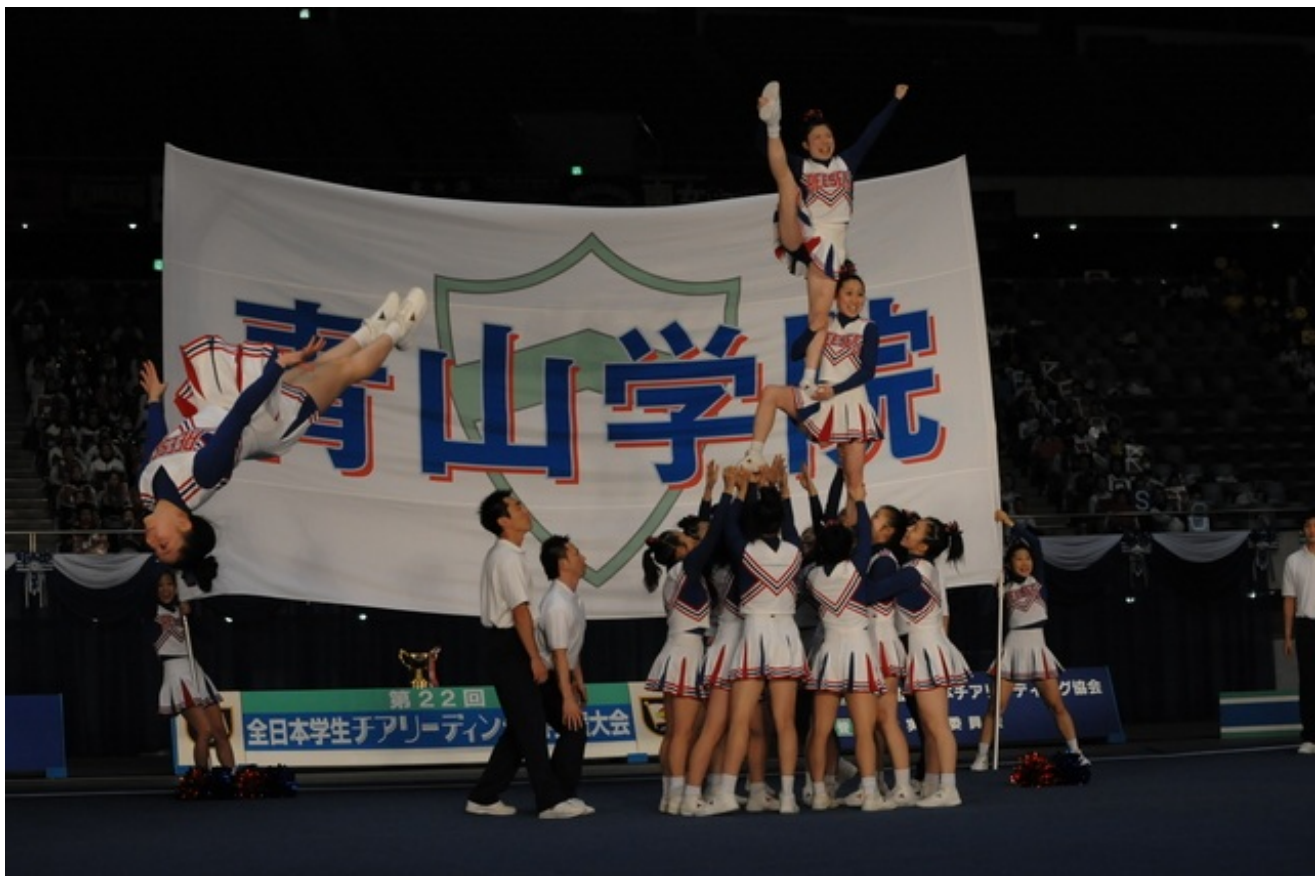
### ・ 競技大会

競技大会は年に4回あります。

- ・ アジアインターナショナルオープンチャンピオンシップ
- ・ 関東選手権大会
- ・ 日本選手権大会
- ・ 全日本学生選手権大会

→競技で競われるのは表現力、技の難易度や同調性、スピード感、演技の完成度と構成力。300点満点で配点。

技：ジャンプ、モーション、ダンス、タンブリング、パートナースタunts、ピラミッド



タンブリング



パートナースタッツ



ピラミッド

## 学校行事

---

主にやっているのは新歓演技、同窓祭、相模原祭、青山祭ですが、それ以外での学校行事でも依頼されることがあるので、イベントの場で度々**REESES**の姿を見かけているかもしれません。



相模原キャンパスにて



青山キャンパスにて

## 応援

---

私たちは正月の箱根駅伝、秋の野球応援活動をメインに、他の体育会の応援活動もしています。陸上部、野球部以外はラグビー部、アメフト部、ラクロス部などです。



箱根駅伝

他の部会を盛り上げるのも私たちの役割です。

## 依頼演技

---

企業や小学校から依頼されて演技をすることもあります。ハードなスケジュールになることもありますが、さまざまな人たちと触れ合える機会を大切にしています。





## スタント紹介

---

スタントの一部を紹介したいと思います。

REESSESではクリーンな演技をするために難易度はもちろんですが、綺麗な「形」を常に意識しています。

### ◎シングルベース



ショルダースタンド：通称スタンド。基本的なスタントで、名前の通り、肩の上に人が立ちます。肩の上に座る肩車の形を「ショルダーストラドル」といいます。

### ◎ダブルベース



エクステンション：下のベースが腕をぴんと伸ばしている状態です。肘を曲げ、肩の高さの状態

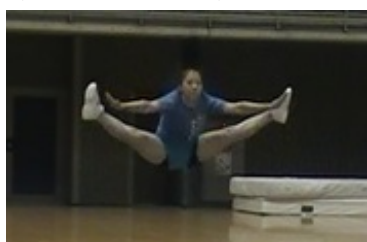
を「エレベーター」といいます。エクステンションの状態、片足で立つのを「リバティ」といい、そこでトップが技をしていくことで難度が変わります。また、下で支える人数が少なれば少ないほど難しくなります。

◎バスケットトス：下が手を組んで、タイミングを合わせてトップを飛ばす技。高ければ高いほど評価も高いです。



トータッチ：基本的な技といって良いです。両足を横に開きます。頂点で技を出すので瞬発力が必要です。またこの技はトスだけでなく、地上で跳ぶ技でもあるので、チアリーダー必須の技です。

↓このように↓



理想は180°以上とされています。



レイアウト：REESSESでは「スワン」と呼んでいます。身体をまっすぐ伸ばし、後ろに回ります。回転系は難しく、このような技をやるために、タイミングをしっかりと揃えて、高さあるトスを飛ばすことが絶対条件です。

◎3層(ピラミッド)：今まで紹介した組み合わせあってピラミッドが完成します。



2 2 1：下から数えていきます。2人、2人、1人なので、「2 2 1」と呼ばれています。これもダブルベースと同じように、支える人が少なかったり、上げた方に回転が加わっていたりすると難易度の高い技となります。

## REESES MOVIE

---

大会演技です。どうぞご覧ください。

☆2011年関東選手権大会 Division1 総合6位予選通過 Aチーム↓



2011年関東選手権大会 Division2 総合4位予選通過 Bチーム↓



2010年全国学生選手権大会 Division2 Cチーム↓



Division2はREESES内でいうBチーム、Cチームの人たちが出場する部門です。この関東大会ではBチームのみの出場、冬の大会では1年生が増えるのでCチームまでの出場になります。人数は毎年違うため、Cチームの人数構成は異なります。

本番の青マットに立てるのは2分半という短い時間だけです。この時間のために多くの練習時間を費やします。どのチームにも、与えられた時間は平等です。私たちはその2分半という短い時間の中で如何に自分たちの実力を全員で発揮できるかを競っていくのです。しかし同時に他チームを応援するチアスピリットもあり、競いつつも応援し合うという、他の競技にはない特徴もあります。

REESESについてより詳しく知りたくなりましたら、是非ホームページ([http://www.geocities.co.jp/reeses\\_agu2007/](http://www.geocities.co.jp/reeses_agu2007/))の方もご覧ください。